

令和 7 年度 新潟支社管内 ロータリー除雪車購入

特記仕様書

令和 7 年 1 1 月

東日本高速道路株式会社 新潟支社

## 第1章 一般事項

### 1-1 適用

本特記仕様書は、東日本高速道路株式会社新潟支社（以下、「NEXCO東日本」または「発注者」という。）が発注する「令和7年度 新潟支社管内 ロータリー除雪車購入」に適用するもので、「維持補修用機械等購入共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）および「維持補修用機械・交通管理用機械標準仕様書」（以下、「標準仕様書」という。）（公機仕14A1、14C、30C、100）と共に構成する。

なお、車両の新規登録にあたっては、標準仕様書に記載の日本国適用法令のほか、自動車NOx・PM法（平成4年法律第70号）を遵守するものとする。

### 1-2 購入概要

#### 1-2-1 件名

令和7年度 新潟支社管内 ロータリー除雪車購入

#### 1-2-2 機械名

ロータリー除雪車（A1） ロータリー除雪車（C）

#### 1-2-3 機械構成

機械構成は、表1によるものとする。

表1 機械構成

タイプ	仕様	台数	装置等
湯-1	A1	4台	ロータリー除雪車（A1）、スイングオーガ、車載標識装置（C）
長-1	C	1台	ロータリー除雪車（C）、車載標識装置（C）
合計		5台	

### 1-3 納入に関する事項

#### 1-3-1 納入期限

契約締結日の翌日から630日間とする。

#### 1-3-2 納入台数および納入場所

納入台数および納入場所は、表2によるものとする。

表2 納入台数および納入場所

事務所名	納入場所	住所	タイプ	台数
湯沢管理事務所	湯沢IC	新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立1159	湯-1	4台
長岡管理事務所	長岡IC	新潟県長岡市上除町80	長-1	1台

#### 1-3-3 納入及び引渡し予定時期

納入予定時期は表3によるものとする。なお、変更する場合は別途監督員と協議するものとする。なお、社会情勢の著しい変化等により納期が遅延する場合は、監督員と協議するものとする。

表3 納入予定時期

タイプ	台数	納入予定時期
湯-1	4台	令和9年8月
長-1	1台	令和9年8月

#### 1-3-4 自動車登録および車両検査

共通仕様書1-7-4によらず、表4によるものとする。

表4 使用する名称

所 有 者	東日本高速道路株式会社
所有者の住所	東京都千代田区霞が関3丁目3番地2 新霞が関ビルディング
使 用 者	東日本高速道路株式会社 新潟支社
使用者の住所	新潟県新潟市中央区天神1-1
使用の本拠地	納入場所に同じ※

#### 1-3-5 監督員

監督員は、新潟支社 道路事業部 施設課長とする。

#### 1-3-6 監督員の権限

購入契約書の規定のうち、次の事項とする。

条	項目	内容
第4条	購入条件の変更	物品の品種、銘柄、規格、寸法、納入場所または受渡場所の変更

#### 1-3-7 改造申請および基準緩和申請

受注者は、改造申請および基準緩和申請について共通仕様書1-7-1に基づき、NEXCO東日本からの申請書類により手続きを行うものとする。

#### 1-3-8 道路維持作業用自動車の申請

受注者は、道路維持作業用自動車の申請について共通仕様書1-7-2に基づき、NEXCO東日本からの申請書類により申請手続きを行うものとする。なお、自動車登録後の道路維持作業用自動車届出確認証の受理についてはNEXCO東日本にて行うものとする。

#### 1-3-9 申請用書類

自動車登録申請、改造申請、基準緩和申請および道路維持作業用自動車の申請等に要する費用は全て契約代金に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。

#### 1-3-10 税金および保険料

共通仕様書1-7-5によらず次のとおりとする。

受注者は、自動車税環境性能割、自動車税種別割、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険の保険料、新規登録に伴う自動車リサイクル料金のうち該当する項目に対して立替払いするものとする。本契約にかかる全ての立替払い完了後、領収書を添えて、下取り機械のリサイクル料金預託金相当額（別紙-1に記載）を差し引いた金額を速やかにNEXCO東日本に請求するものとする。

なお、各税金の納税義務者名および保険契約者名は、「東日本高速道路株式会社 新潟支社」とすること。

#### 1-3-11 納入工程表および製作図

受注者は、契約締結後、速やかに共通仕様書1-8-1に示す書類について、NEXCO東日本 施設課長に提出し、承諾を受けなければならない。また、納入工程表、製作図の重要な内容を変更する場合についても同様とする。

#### 1-3-12 自主検査等

共通仕様書1-9-7によるほか、標準仕様書に定める検査成績書について、検査完了後、速やかにNEXCO東日本に提出するものとする。

#### 1-3-13 輸送

納入場所までは、受注者の責任において輸送するものとし、その間に破損、故障等が発生した場合には、受注者において復旧するものとする。

#### 1-3-14 納入検査

納入検査は、納入場所において行うものとする。

#### 1-3-15 取扱説明等

共通仕様書1-17-3に定める取扱説明書等の書類について、以下を追加する。

8) 部品型録

9) アフターサービス体制、メンテナンス部品供給体制（様式-1）

また、提出部数および製本については、表5のとおりとする。なお、書類は納入検査までに、納入場所へ提出するものとする。

表5 取扱説明

提出部数および製本	内 容	備 考
書類提出部数	事務所あたり1部提出	機械に常備する書類を除く
製本方法	パイプ式ファイルへ綴込み製本	あらかじめ製本されている書類を除く

#### 1-3-16 契約代金の支払い

契約代金の支払いは、購入契約書第11条の規定によるほか、共通仕様書1-16-1によるものとする。

#### 1-3-17 疑義

機械設計製作上において疑義を生じた場合には、NEXCO東日本と打合せのうえ、決定するものとする。

### 1-4 下取り機械に関する事項

共通仕様書第1編1-23-1(1)を以下のとおり変更する。

受注者は、特記仕様書により引取りを要する機械は、下取り機械受領書（様式第4号）を発注者に提出し、引取り後は下取り機械に関する一切の責任を負うものとする。

なお、車両にあっては車両運送法第15条に基づく永久抹消登録を速やかに完了させるとともに、永久抹消登録完了後の登録事項等証明書（登録識別情報等通知書）の写しを、監督員へ提出し、確認を受けるものとする。

#### 1-4-1 下取り機械

下取り機械、引渡し場所および引渡し時期等は、別紙-1のとおりとする。

#### 1-4-2 引渡しに際しての留意事項

- (1) 受注者は、下取り機械の永久抹消登録手続きを行うものとする。発注者は、受注者の申請に基づき、手続きに必要な書類を受注者に提供するものとする。
- (2) 受注者は、引渡しを受けた下取り機械について、当該機械に明示された「NEXCOに係わる文字、マーク、ラベル」等の一切の表示を完全に消去または塗潰し、黄色回転灯については撤去したのち、四面写真を監督員に提出するものとする。
- (3) 発注者は、引渡し場所が変更となる場合は別途監督員より連絡するものとする。

## 1－5 秘密保持に関する事項

### 1-5-1 目的

NEXCO東日本および受注者は、業務の遂行にあたり知り得た秘密情報並びに個人情報の開示および提供について、以下のとおり定めるものとする。

### 1-5-2 定義

秘密保持に関する定義は、次に定めるところによる。

「秘密情報」とは、NEXCO東日本および受注者が所有する資料、データ、報告書等でNEXCO東日本または受注者により秘密である旨の表示がなされたものをいう。

「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）第2条第1項に規定する個人情報をいう。

「秘密情報」および「個人情報」は、文書、画面、電磁的記録等の保存媒体の如何を問わない。

### 1-5-3 目的外利用の禁止

NEXCO東日本および受注者は、業務のために提供された秘密情報および個人情報を業務の目的以外に使用してはならない。

### 1-5-4 適切な管理

NEXCO東日本および受注者は、業務の遂行にあたり知り得た秘密情報および個人情報について、善良な管理者の注意をもって、漏えい、滅失またはき損の防止、その他の情報の管理のために必要かつ適切な措置を講じるものとする。

NEXCO東日本が求めた場合、受注者は「管理のために必要かつ適切な措置」について定めた情報管理基準をNEXCO東日本に提示する。

### 1-5-5 資料の持出しの禁止

NEXCO東日本または受注者が管理する秘密情報および個人情報は、物的移動（複製物を作成し移動させる場合も含む）、磁氣的・電子的・ネットワーク的移動等の方法を問わず、無断で持ち出してはならない。

### 1-5-6 守秘義務

NEXCO東日本または受注者が、業務の遂行にあたり知り得た秘密情報および個人情報を他に開示または漏えいしてはならない。

ただし、次の各号に該当するものは、この限りでない。

1. 本契約への違反によらずに公知であるか、または入手後公知となった情報
2. 相手方より受領する以前から当事者が知っていた情報
3. 当該業務と無関係に、当事者が開発した情報
4. 相手方の書面による同意を事前に得て開示された情報
5. 法的手続き、あるいは公認会計士による監査等により当事者が開示を求められる情報

### 1-5-7 履行期間満了後の取扱

受注者は、本契約の履行期間満了後、速やかに、秘密情報および個人情報が記載または記録された文書、図画、電磁的記録等の媒体（複写および複製物を含む）を返還し、返還が不可能または困難な場合には、NEXCO東日本の指示に従って、当該媒体の消去または廃棄を行う。

秘密保持に係る規定は、法令の定めにあるものを除き、履行期間満了後もなお有効とする。

### 1-5-8 第三者への委託を行う場合の取扱

受注者が当該業務の一部を第三者に委託する場合には、受注者は当該第三者に対し、秘密情報および個人情報に係る秘密保持について、本契約における受注者の義務と同様の義務を

負わせるものとする。

#### 1－6 条件変更に関する事項について

下記の事項については追加および変更する場合があるので、受注者は監督員と緊密な連携を取ると共に、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。

- (1) 法改正等に伴い変更が必要となる車両本体等の機能および仕様
- (2) 納車予定の車両の架装装置の機能および仕様
- (3) 下取り機械の数量、引渡し場所

#### 1－7 その他

納入機械のメンテナンスに必要な部品を10年以上確保するものとし、製造中止の場合は、その旨を告知するものとする。

納入機械については、指定サービス工場と連携し、定期整備、法定点検、故障時の迅速な修理対応を確実に実施できる体制を構築すること。

## 第2章 仕様に関する細部事項

### 2-1 ロータリー除雪車（A1）

標準仕様書（公機仕14A1）によるほか、下記のとおりとする。

#### 2章 必要条件

##### 2-1 機械性能

##### 2-1-3 視認性能

視認性装備

窓（前、側、後） 熱線入りガラス装備

ヒーター切り忘れ防止のための自動停止機能を備えるものとする。

##### 2-2 主要諸元

- |                |                            |
|----------------|----------------------------|
| (2) 全長         | 9,500mm以下（走行姿勢）            |
| (3) 全幅         | 2,700mm以下（走行姿勢）            |
| (5) 車両総重量      | 22,000kg以下                 |
| (9) バッテリー      | 動作に必要な電力を確保し、ブレーカー付とする。    |
| (13) タイヤ       | スタッドレスタイヤ（全輪）              |
| (16) 昇降装置      | キャブ上部へ容易に昇降できる構造を有するものとする。 |
| (17) オーガ支持車輪仕様 | ソリ板ではなく、タイヤを用いた機構とする。      |

##### 2-3 機能構成

ロータリー除雪車(A1)は次に示す装置で構成される。

- ・除雪装置
- ・安全装置
- ・操作装置
- ・油圧制御装置
- ・車載標識装置取付部
- ・自動制御装置
- ・チェーン噛み込み防止装置

##### 2-4 機能および仕様

##### 2-4-1 除雪装置

##### (2) 仕様

##### (b) 除雪杵

##### (ハ) 飛雪防止板

雪の飛散防止のためオーガケース右側に着脱可能な板を取り付けること（材質SS400、長さ×幅×高さ（850mm×9mm×1,540mm）程度）

##### (c) オーガ

##### (ニ) サイドエッジ

アスカーブを除ける位置に設置するものとする。

##### (e) ブロワケース

##### (イ) 放出角度

垂直面より右30度左40度以上

##### (f) シュート

##### (イ) 伸縮量

1,200mm以上

##### (ホ) 旋回角度制御

誤投雪防止のための旋回角度安全制御機構を備えるものとする。

##### (g) チップバック装置

##### (イ) 傾斜角度

前傾3度以上

(h) スイングオーガ

ロータリー除雪車の左側に取り付け、路肩側の雪堤処理作業が出来る構造を有するものとする。

幅×外径 1,900mm×750mm以上

操作 オーガの駆動・正逆転の切換

オーガの起倒

スイング角度0°～180°

2-4-2 安全装置

(2)仕様

(a) 方式

除雪装置に過大な負荷や衝撃が生じた場合、（シャープピンの切断等により）除雪装置の破損を防止する安全装置を以下のとおり設けるものとする。

シャープピンレス式（オーガ系）

シャープピン切断式（ブロワ系）

2-5 塗装

防錆塗装、塗装色および会社マーク等については、共通仕様書によるほか次のとおりとする。

- (1) 防錆塗装部分は共通仕様書 3-2-2 (2)2)によらず、次のとおりとする。

キャブ下まわり全面、ステップ、フロントフェンダー内面、フロントパネル内面、リアフェンダー内面、シャシ下部全体とする。なお、樹脂部分は除く。

- (2) 防錆塗装は、下記の塗装を施すものとする。なお、共通仕様書 3-2-2 (1) は対象外とする。

1 回目：（主剤）ポリ塩化ビニリデン変性エポキシ樹脂+（硬化剤）ポリアドアミン

2 回目：中油性フタル酸樹脂系上塗り塗料（常乾系）

- (3) 共通仕様書 3-3-1 (1)によらず、次のとおりとする。

道路交通法施行令第14条の2第1号に定める自動車については、車両側面に「東日本高速道路(株)」と黒色で明示しなければならない。

なお、書体はロダン Plus-Mとし、車両側面の文字の高さは140 mmとする。また、原則として後部リヤゲートおよびこれに代る所に図-2 に示す縞模様を入れるものとする。かつ、乗用車以外の車両にあつては図-3、4 に示す会社マークを原則として両側のキャビンドア一部中央およびリアサイド面に記入するものとするが、リアサイド面のボディ形状が複雑な場合や視認性から記入に適さない場合もある。詳細は当社の指示によるものとする。（参考図A参照）

2-7 付属品

標準仕様書（公機仕14A1）によるほか、次のとおりとする。

項目	摘要	数量
(1)回転警光灯	※1	1灯以上
(3)前方作業灯	LED灯	1灯以上
(4)後方作業灯	LED灯	1灯以上
(6)無線機取付装置	配線のみ※2	1式
(7)後退ブザー	※3	1式
(15)消火器	消火器箱（FRP製）含む	1式
(16)タイヤチェーン	前用	不要
(17)タイヤチェーン	後用	不要
(18)車輪止め		1式
(19)サイドミラーヒーター	自動停止機能付※4	1式



(20) 非常用信号用具	※5	1式
(21) 車両後方確認装置	※6	1式
(22) 無線機アンテナ架台	1箇所のみ※2	1式
(23) ETC車載器	3ピースタイプ※7	1式
(24) 防水シート	※8	1式
(25) センターピノン部防護装置		1式
(26) キャブ上作業灯	※9	1式
(27) シュート作業灯	※10	1式
(28) シュート先端カメラ	※11	1式
(29) ステップランプ	※12	1式
(30) ドライブレコーダー	※13	1式
(31) 全周囲カメラ	※14	1式
(32) スコップホルダー	※15	1式

- ※1 グローブ部は黄色とし、内臓される電球は7W/24V以上とし、80～170回/分の閃光が得られる構造とする。
- ※2 標準仕様書（公機仕100）によるものとし、無線機取付位置までの無線用同軸ケーブル配線を含むものとし、電源はACC連動とする。
- ※3 車幅灯および前照灯点灯時もブザーを鳴らすものとする。
- ※4 ヒーター切り忘れ防止のための自動停止機能を備えるものとする。
- ※5 標準仕様書（公機仕100）による。
- ※6 標識装置上面に設置
- ①カメラ
- 撮像素素 1/4インチ以上のカラーCCDまたはCMOS 25万画素以上
- F値 1:2.8以下
- 画角 水平114度以上、垂直85度以上
- 最低被写体照度 1ルクス以下
- 冬期降雪時の視認性を確保できる構造とすること。
- ②モニタ
- LCD カラールームモニター6インチ以上
- ※7 一般財団法人ITSサービス高度化機構への申請諸費用を含む。
- ※8 座席部に適用。防水機能を有するシートとする。
- ※9 夜間作業時に投雪場所の確認を行うための可動式作業灯をキャブ上に設けるものとする。
- ※10 夜間作業時に投雪場所の確認を行うための固定式作業灯をシュート先端に設けるものとする。
- ※11 ①カメラ
- 撮像素素 1/4インチ以上のカラーCCDまたはCMOS 25万画素以上
- F値 1:2.8以下
- 画角 水平114度以上、垂直85度以上
- 最低被写体照度 1ルクス以下
- 冬期降雪時の視認性を確保できる構造とすること。
- ②モニタ
- LCD カラールームモニター6インチ以上
- ※12 運転室のドア裏に設けるものとする。
- ※13 前方および後方の画像を録画するものとする。
- 映像素子 前方：200万画素以上、後方：100万画素以上
- 記録方式 常時録画
- 記録媒体 SDカード（64GB以上）
- 画角 水平118度、垂直60度以上

※14 車両の直上から周囲を俯瞰的に映像表示することができるものとし、仕様は下記のとおりとする。

- (1)カメラは 前方、左、右、後方の360° 俯瞰映像がモニタ上で表示可能な台数とする。  
有効画素数 1280×720 (WXGA) 以上 防水性能 IP69 以上とする。
- (2)モニタはカメラの映像から周囲を表示できるものとし、7 インチ以上 (カラー) とする。
- (3)俯瞰画像はカメラにより死角が発生しないものとし、除雪機械周辺の安全確認を十分に行えること。
- (4)除雪作業時の環境 (低温・振動が多い・雪が付着する・昼夜問わず作業が行われる等) に耐えることができる装置であること。
- (5)除雪機械に搭載されている24V バッテリーで電力供給が可能な製品であり、バッテリーの容量不足を発生させないこと。
- (6)映像切替スイッチ  
車内の映像切替スイッチを押すことで画面を遷移することができるものとする。
  - ・通常走行用画面 : 車両前方から後方にかけての全体映像
  - ・後方確認画面 : 車両後退信号に連動した後方及び車両直上からの全体映像の2画面同時表示
  - ・俯瞰映像 : 車両直上からの全体映像

※15 運転室外に設けるものとする。

## 2-2 ロータリー除雪車 (C)

標準仕様書 (公機仕14C) によるほか、下記のとおりとする。

### 2章 必要条件

#### 2-1 機械性能

##### 2-1-3 視認性能

視認性装備

窓 (前、側、後) 熱線入りガラス装備

ヒーター切り忘れ防止のための自動停止機能を備えるものとする。

#### 2-2 主要諸元

- |          |                            |
|----------|----------------------------|
| (2)全長    | 8,600mm以下 (走行姿勢)           |
| (3)全幅    | 2,700mm以下 (走行姿勢)           |
| (5)車両総重量 | 18,000kg以下                 |
| (9)バッテリー | 動作に必要な電力を確保し、ブレーカー付とする。    |
| (13)タイヤ  | スタッドレスタイヤ (全輪)             |
| (16)昇降装置 | キャブ上部へ容易に昇降できる構造を有するものとする。 |
| (17)長形雪切 | 除雪装置の端部上部に設けるものとする。        |

#### 2-3 機能構成

ロータリー除雪車 (C) は次に示す装置で構成される。

- ・除雪装置
- ・安全装置
- ・操作装置
- ・油圧制御装置
- ・車載標識装置取付部
- ・自動制御装置
- ・チェーン噛み込み防止装置

## 2-4 機能および仕様

### 2-4-1 除雪装置

#### (2)仕様

##### (b) 除雪杵

###### (ハ)飛雪防止板

雪の飛散防止のためオーガケース右側に着脱可能な板を取り付けること（材質SS400、長さ×幅×高さ（850mm×9mm×1,540mm）程度）

###### (フ)サイドエッジ

2 段式

上下に+50mm以上の補強を施すものとする。

##### (c) オーガ

###### (ニ)サイドエッジ

アスカーブを除ける位置に設置するものとする。

##### (e) ブロウケース

###### (イ)放出角度

垂直面より右30度左40度以上

##### (f) シュート

###### (イ)伸縮量

1,200mm以上

###### (ホ)旋回角度制御

誤投雪防止のための旋回角度安全制御機構を備えるものとする。

##### (g) チップバック装置

###### (イ)傾斜角度

前傾3度以上

### 2-4-2 安全装置

#### (2)仕様

##### (a) 方式

除雪装置に過大な負荷や衝撃が生じた場合、（シャープピンの切断等により）除雪装置の破損を防止する安全装置を以下のとおり設けるものとする。

シャープピンレス式（オーガ系）

シャープピン切断式（ブロウ系）

## 2-5 塗装

防錆塗装、塗装色および会社マーク等については、共通仕様書によるほか次のとおりとする。

#### (1)防錆塗装部分は共通仕様書3-2-2(2)2)によらず、次のとおりとする。

キャブ下まわり全面、ステップ、フロントフェンダー内面、フロントパネル内面、リアフェンダー内面、シャシ下部全体とする。なお、樹脂部分は除く。

#### (2)防錆塗装は、下記の塗装を施すものとする。なお、共通仕様書 3-2-2 (1) は対象外とする。

1 回目：（主剤）ポリ塩化ビニリデン変性エポキシ樹脂+（硬化剤）ポリアドアミン

2 回目：中油性フタル酸樹脂系上塗り塗料（常乾系）

#### (3)共通仕様書 3-3-1(1)によらず、次のとおりとする。

道路交通法施行令第14条の2第1号に定める自動車については、車両側面に「東日本高速道路(株)」と黒色で明示しなければならない。

なお、書体はロダン Plus-Mとし、車両側面の文字の高さは140 mmとする。また、原則として後部リヤゲートおよびこれに代る所に図-2 に示す縞模様を入れるものとする。かつ、乗用車以外の車両にあつては図-3、4 に示す会社マークを原則として両側のキャビンドア一部中央およびリアサイド面に記入するものとするが、リアサイド面のボディ形状が複雑な場合や視認性から記入に適さない場合もある。詳細は当社の指示によるものとする。（参考図A参照）

## 2-7 付属品

標準仕様書（公機仕14C）によるほか、次のとおりとする。

項目	摘要	数量
(1)回転警光灯	※1	1灯以上
(3)前方作業灯	LED灯	1灯以上
(4)後方作業灯	LED灯	1灯以上
(6)無線機取付装置	配線のみ※2	1式
(7)後退ブザー	※3	1式
(15)消火器	消火器箱（FRP製）含む	1式
(16)タイヤチェーン	前用	不要
(17)タイヤチェーン	後用	不要
(18)車輪止め		1式
(19)サイドミラーヒーター	自動停止機能付※4	1式
(20)非常用信号用具	※5	1式
(21)車両後方確認装置	※6	1式
(22)無線機アンテナ架台	1箇所のみ※2	1式
(23)ETC車載器	3ビースタイプ※7	1式
(24)防水シート	※8	1式
(25)センターピノン部防護装置		1式
(26)キャブ上作業灯	※9	1式
(27)シュート作業灯	※10	1式
(28)シュート先端カメラ	※11	1式
(29)ステップランプ	※12	1式
(30)ドライブレコーダー	※13	1式
(31)全周囲カメラ	※14	1式
(32)スコープホルダー	※15	1式
(33)牽引ワイヤーホルダー	※15	1式
(34)小物入れ	※16	1式

※1 グローブ部は黄色とし、内臓される電球は7W/24V以上とし、80～170回/分の閃光が得られる構造とする。

※2 標準仕様書（公機仕100）によるものとし、無線機取付位置までの無線用同軸ケーブル配線を含むものとし、電源はACC連動とする。

※3 車幅灯および前照灯点灯時もブザーを鳴らすものとする。

※4 ヒーター切り忘れ防止のための自動停止機能を備えるものとする。

※5 標準仕様書（公機仕100）による。

※6 標識装置上面に設置

### ①カメラ

撮像素素 1/4インチ以上のカラーCCDまたはCMOS 25万画素以上

F値 1:2.8以下

画角 水平114度以上、垂直85度以上

最低被写体照度 1ルクス以下

冬期降雪時の視認性を確保できる構造とすること。

### ②モニタ

LCD カラールームモニター6インチ以上

※7 一般財団法人ITSサービス高度化機構への申請諸費用を含む。

※8 座席部に適用。防水機能を有するシートとする。

※9 夜間作業時に投雪場所の確認を行うための可動式作業灯をキャブ上に設けるものとする。

※10 夜間作業時に投雪場所の確認を行うための固定式作業灯をシュート先端に設けるものとする。

※11 ①カメラ

撮像素子	1/4インチ以上のカラーCCDまたはCMOS 25万画素以上
F値	1:2.8以下
画角	水平114度以上、垂直85度以上
最低被写体照度	1ルクス以下
冬期降雪時の視認性を確保できる構造とすること。	

②モニタ

LCD	カラールームモニター6インチ以上
-----	------------------

※12 運転室のドア裏に設けるものとする。

※13 前方および後方の画像を録画するものとする。

映像素子	前方：200万画素以上、後方：100万画素以上
記録方式	常時録画
記録媒体	SDカード（64GB以上）
画角	水平118度、垂直60度以上

※14 車両の直上から周囲を俯瞰的に映像表示することができるものとし、仕様は下記のとおりとする。

(1) カメラは 前方、左、右、後方の360° 俯瞰映像がモニタ上で表示可能な台数とする。  
有効画素数 1280×720 (WXGA) 以上 防水性能 IP69 以上とする。

(2) モニタはカメラの映像から周囲を表示できるものとし、7 インチ以上（カラー）とする。

(3) 俯瞰画像はカメラにより死角が発生しないものとし、除雪機械周辺の安全確認を十分に行えること。

(4) 除雪作業時の環境（低温・振動が多い・雪が付着する・昼夜問わず作業が行われる等）に耐えることができる装置であること。

(5) 除雪機械に搭載されている24V バッテリーで電力供給が可能な製品であり、バッテリーの容量不足を発生させないこと。

(6) 映像切替スイッチ

車内の映像切替スイッチを押すことで画面を遷移することができるものとする。

- ・通常走行用画面：車両前方から後方にかけての全体映像

- ・後方確認画面：車両後退信号に連動した後方及び車両直上からの全体映像の2画面同時表示

- ・俯瞰映像：車両直上からの全体映像

※15 運転室外に設けるものとする。

※16 10L以上の容量があり、運転室外に設けるものとする。

## 2-3 車載標識装置（C）

標準仕様書（公機仕30C）によるほか、次のとおりとする。

### 2-2 構造

#### 2-2-1 表示装置筐体部

(9) 筐体部の表示部脇には、左右にブリンカーライトを取付けるものとする。

#### 2-2-6 散光式警光灯

散光式警光灯は、表示装置の上部に堅牢に取付けるものとし、道路運送車両法(昭和26年法律第185号)第3章 道路運送車両の保安基準による道路維持作業用自動車の灯火として装備するものとする。なお、維持補修用機械標準仕様書 車両装備品（公機仕 100）によるものとし、タイプEL2を適用するものとする。

## 2-4 機能および仕様

### 2-4-4 運転室操作部

#### (1) 機能

- (b) 表示装置への表示制御操作は、運転室内に設ける操作部によるほか、使用頻度の高い項目（10項目以上）を予め登録し、ボタン操作で表示項目の切替が行える「標識切替簡易操作機」を装備するものとする。登録する項目内容は、NEXCO東日本の指示によるものとする。

アフターサービス体制・メンテナンス部品の供給体制

会社名		
アフターサービス体制	工場名	住所 商号又は名称 代表者氏名
	納入業者との関係	直営工場・協力会社工場
	認証の有無	「自動車分解整備事業」認証工場      認証・否
		「指定自動車整備事業」指定工場      指定・否
	緊急時の対応技術者	氏名 電話番号（昼間） （休日夜間） 取得資格 在籍会社名
メンテナンス部品供給体制	対応窓口	会社・部署名 担当者氏名 電話番号（昼間） （休日夜間）
	供給期間	納入機械のメンテナンスに必要な部品を10年以上確保できる
	納入に要する時間	軽微な故障修理に必要な部品 （Ｏリング、パッキン、ベルト、ヒューズ、油脂類等） 受注後      時間で（部品供給元および所在地を記入）から納入

下取り機械一覧表

No.	引渡時期	引渡場所	住所	機械名	年式 (初年度登録)	走行距離[km] (令和7年10月時点)	車検満了月	一時抹消	車両番号	型式	架装装置①	架装装置②
1	新車納入以降	湯沢IC	新潟県湯沢町	ロータリー除雪車	平成23年11月	19,304	令和8年8月2日	未	長岡900ゑ1448	UDS-NR7B	車載標識装置	ロータリー除雪装置
2	新車納入以降	湯沢IC	新潟県湯沢町	ロータリー除雪車	平成20年12月	31,586	令和8年7月21日	未	長岡900ゑ909	JDS-R06C	車載標識装置	ロータリー除雪装置
3	新車納入以降	湯沢IC	新潟県湯沢町	ロータリー除雪車	平成20年12月	25,290	令和8年7月13日	未	長岡900ゑ910	JDS-R06C	車載標識装置	ロータリー除雪装置
4	新車納入以降	湯沢IC	新潟県湯沢町	ロータリー除雪車	平成19年2月	15,315	令和8年9月13日	未	長岡900ゑ729	JDS-NR6A	車載標識装置	ロータリー除雪装置
5	新車納入以降	三条燕IC	新潟県燕市	ロータリー除雪車	平成14年12月	11,894	令和8年8月22日	未	長岡900ゑ332	R03A	車載標識装置	ロータリー除雪装置